

日本ビジネス実務学会第 42 回全国大会のご案内

(第 1 号通信)

会員の皆様には、健やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

新年早々ではございますが、第 42 回日本ビジネス実務学会全国大会のご案内を申し上げます。

約 3 年前に新型コロナウイルス感染症が世界中にまん延し、日本でも多くの人が感染したため、経済活動、国民の生活が著しく混乱しました。目に見えない未知のウイルスへの恐怖もあり、私たちは今後どうなっていくのか不安な毎日を過ごしてきました。その後、ワクチン接種が進んだり、ウイルスの実態の把握も進んだりしたため、最近はようやく落ち着きを取り戻し、ウィズコロナということで様々な活動が正常に戻りつつあります。

この間、コロナウイルスは変異を繰り返し、それ自体の感染力は強くなると同時に弱毒化するという一般のウイルスや細菌感染のメカニズムと同様ではないかということが報道されたりして、これまでの「目に見えない」恐怖から「データとして見えてきた」安心へと人々の感情も変化してきているようです。世間も、感情論から客観的なデータで判断しようという風潮に変わりつつあります。

さて、学会報でもご案内しましたように本大会については近畿ブロックが担当させていただきます。2023 年 6 月 10 日（土）、11 日（日）の 2 日間の開催、会場は、兵庫県西宮市の大手前学園夙川キャンパスです。

今回は久しぶりに対面開催となります。直接出会うことで議論をすることは、遠隔に代えがたい効果があることは皆さまもよくご存知かと思えます。

会員の皆様にはぜひともご参加いただきますようお願い申し上げます。

お会いすることを楽しみにして、近畿ブロックにてお待ちしております。

2023 年 1 月 24 日
日本ビジネス実務学会
第 42 回全国大会
大会実行委員会
委員一同

日本ビジネス実務学会第 42 回全国大会概要

大会統一テーマ「ビジネス実務教育を測る」

近年、大学教育やビジネスの現場においてデータの利活用が大いに注目されています。文部科学省による大学等に対する「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」の実施からも国策としてのデータサイエンス強化がうかがえます。本学会も、データ分析に関する研修会を全国・各ブロックにおいて実施し、会員の皆様がデータを利活用することで授業や研究で成果が上がるようサポートしてまいりました。

さて、本大会では、第 1 日目の特別講演にて大学 IR 研究のトップランナーである東京工業大学 情報活用 IR 室 教授の森雅生先生をお招きし、「ビジネス実務教育と IR」というタイトルでビジネス実務教育におけるデータ利活用に関するお話を伺います。また、2 日目には、ビジネス実務教育の効果をいかに測定するかという趣旨で、教育心理学・認知心理学のエキスパートであります静岡大学教育学部准教授の河崎美保先生に研修をおこなっていただきます。

なお、今回はコロナウィルス感染に配慮しつつも、会員の皆様の研究教育活動に有益な情報交換をおこなってもらえるよう、従来の親睦会を変更して、参加費無料、食事やアルコール飲料なしの情報交換会を開催することにしました。また、できるかぎり、参加者とアルバイト学生との接触も控えるようクロークサービスの提供もなしとしました。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどどうぞよろしくお願いいたします。

大会実行委員長
樋口勝一

1. 大会日程および会場

2023年6月10日(土)・11日(日)

■1日目:6月10日(土) 10:00~18:20【会場:大手前学園さくら夙川キャンパス・E棟(兵庫県西宮市)】

・2022年度総会第1部(10:20~10:50)、同第2部(13:20~13:50)

・特別講演(11:00~12:00)

「ビジネス実務教育とIR」 東京工業大学 情報活用IR室 教授 森 雅生 先生

・研究発表/ポスターセッション(14:00~17:10)

・情報交換会(17:20~18:20)【会場:大手前学園学生食堂】

■2日目:6月11日(日) 9:30~11:40【会場:大手前学園さくら夙川キャンパス・E棟(兵庫県西宮市)】

・研修会(9:30~11:00)

「ビジネス実務教育を測る」 静岡大学 教育学部 准教授 河崎 美保 先生

・学会奨励賞発表・表彰式(11:10~11:25)

2. 参加費

※参加申込、振込方法については第2号通信でご案内いたします。

※名誉会員の参加費は不要です。

※情報交換会の参加費・参加申込は不要です。

大会参加費	正会員	7,000円 ※当日 8,000円
	ビジター	4,000円 ※正会員の紹介が必要です。
	学生会員	2,000円
	非会員	8,000円
昼食代		1,000円

3. 研究発表について(申込要領)

(1) 研究発表の内容と形式

発表内容は、学会趣意書に記載された研究領域等に則しており、理論的、実践的に意義深いものとし、発表の種類については、次の2つがあります。

A. 口頭発表

従来の発表形式のとおりです。事前に発表要旨を提出し、当日は登壇して発表を行います。

発表時間については、「発表20分+質疑応答10分」の計30分を制限時間とします。

発表会場には、ウィンドウズPCとプロジェクタを用意します。

B. ポスター発表

研究・実践内容をポスターにして会場に掲示し、ポスターセッション時には、来場者に説明を行い、発表者と来場者の直接交流を図ります。気軽に発表できる場であり、ネットワークを広げる格好の場ともなります。とりわけ、若手会員にとっては自己アピールの好機です。また、教育者の世代交代の時期となっている昨今、キャリアを積み重ねた会員が時代を担う若手会員に対し、今まで培った技法を伝授する絶好の機会でもあります。提出は、申込み時の要旨だけで、ポスターは当日持込となります。

(2) 研究発表申込みの流れ

■研究発表申し込み締め切り：**2023年2月17日(金) 24:00 必着**

研究発表（口頭発表・ポスター発表）の申込み希望の会員の方は、以下の内容を「研究発表申込み」フォーム（Google Forms）に入力し、お申し込みください。

※研究発表（口頭発表・ポスター発表）申込みサイト

<https://forms.gle/F4XVzaLw48uG4i9L8>



研究発表申込みサイト

(QRコード)

- ① 発表の種類： A. 口頭発表 B. ポスター発表
- ② 主発表者氏名（ふりがな）・所属・会員種別
- ③ 主発表者の連絡先（メールアドレス、電話番号）
- ④ 共同研究発表者全員の氏名（ふりがな）・所属・会員種別 [共同研究の場合]
- ⑤ 発表タイトル
- ⑥ 発表要旨（400字程度）
- ⑦ 研究領域（学会ウェブサイト「ビジネス実務の研究対象領域」から選択）
- ⑧ 「学会奨励賞」の対象とする審査希望の有無（
[注]「ポスター発表」をお申し込みの場合は、⑧は不要です。

■研究発表のご注意とお願い

- 1) 口頭発表は、会場の都合上20件までとします。申し込み多数の場合は、要旨内容に基づき審査を行ったうえで、先着順となることがありますので、予めご了承ください。
- 2) ポスター発表は、会場の都合上15件までとします。申し込み多数の場合は、要旨内容に基づき審査を行ったうえで、先着順となることがありますので、予めご了承ください。
- 3) 口頭発表とポスター発表に、同テーマでお申し込みいただくことはできません。
- 4) ポスターの掲示は、1日目の12時10分から17時10分までです。また、1日目のポスターセッション時間（16時40分～17時10分）には、必ずご自身のポスターの前で待機ください。お一人で複数の主発表はお受けできません。セッション時間が終了しましたら、早急に撤去をお願いします。
- 5) 共同研究者は会員であることが条件です。
- 6) 申し込み後は、発表テーマ等の大幅な変更はできません。

■「学会奨励賞」について

- 1) 学会奨励賞の審査を希望する研究発表の中から、学会奨励賞(若干名)を選出します。
- 2) 学会奨励賞へエントリーされた方は、第2日目の学会奨励賞授賞式に必ずご参加ください。
- 3) 前年度の学会奨励賞の受賞者は、今年度は審査対象となりませんので、ご注意ください。

■発表申し込みの許諾通知および大会プログラム・発表要旨原稿の提出について

発表申し込みされた方には、メールで諾否の返信をいたします。

[口頭発表の方]

- 1) 口頭発表される方には、「大会プログラム・研究発表要旨集」の原稿フォーマットをメールに添付してお送りします。
- 2) 「大会プログラム・研究発表要旨集」の原稿を作成し、提出してください。日本ビジネス実務学会ウェブサイト「ビジネス実務論集執筆要領」を参照*の上、4頁以内で要旨原稿を作成し、下記、大会事務局（研究発表専用）メールアドレス宛に電子メール添付で送信ください。
- 3) 送信の際は、①メールの件名は「要旨集原稿(所属・氏名)」とし、②2種類のファイル形式（WordとPDF）を添付送信ください。

*「ビジネス実務論集執筆要領」<http://jsabs.hs.plala.or.jp/publications/journal/guidelines/>の「論集執筆用フォーマット」に記載されている「英文タイトル」「英文氏名・所属」「要旨」は省略してください。

2023年4月7日(金)必着 大会プログラム・発表要旨集原稿締切り

研究発表専用メールアドレス: jsabs42nd@gmail.com

日本ビジネス実務学会 第42回全国大会実行委員会事務局

[ポスター発表の方]

ポスター発表については、「ポスター発表要領」をお送りします。

* 研究発表（口頭・ポスターとも）に関するお問合せは上記 □ 内のメールアドレスをお願いします。

4. 今後の予定

研究発表の申込み	2月17日(金)締切り
全国大会第2号通信の発送	4月7日(金)を予定
「大会プログラム・研究発表要旨集」原稿の提出	4月7日(金)締切り
参加費振込み(参加申込み)	5月11日(木)締切り

5. 連絡先

お問い合わせ・ご連絡は、原則としてEメールにてお願いいたします。

➤ 実行委員長

〒665-0006 兵庫県宝塚市紅葉ガ丘10-1

甲子園大学 樋口勝一

Eメール: k-higuchi@koshien.ac.jp

➤ 事務局長

〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

大阪樟蔭女子大学 高松直紀

Eメール: takamatsu.naoki@osaka-shoin.ac.jp

➤ 会場

〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42

大手前学園さくら夙川キャンパス・E棟

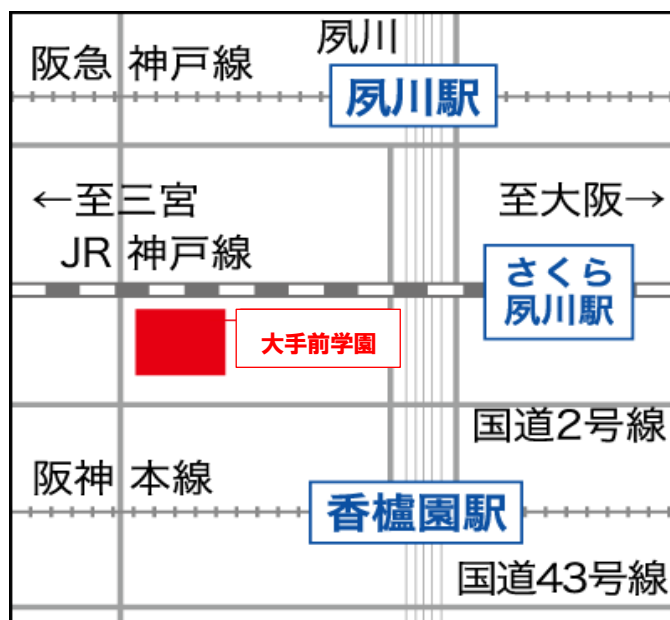
6. 会場までの交通手段

※第2号通信でもご案内いたします。

大手前学園 さくら夙川キャンパス・E棟

所在地

〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町 6-42 大手前学園 さくら夙川キャンパス・E棟



交通のご案内

※会場には駐車場はありません

◎電車最寄り駅からさくら夙川キャンパスまで

- ・ JR さくら夙川駅から徒歩約7分
- ・ 阪急夙川駅から徒歩約7分
- ・ 阪神香櫨園駅から徒歩約7分

◎最寄り駅までの所要時間

- ・ 大阪(梅田)から15分
- ・ 神戸(三宮)から10分
- ・ 京都から50分
- ・ 宝塚から20分
- ・ 姫路から50分
- ・ 和歌山から100分
- ・ 奈良から70分

時間帯や乗り継ぎ等により異なる場合があります。

(大手前学園ホームページより)

宿泊のご案内

この度、第42回日本ビジネス実務学会全国大会が神戸市にて開催されます。全国各県より参加されます皆様のご便宜を図るために、宿泊の手配を株式会社 JTB 神戸支店がお手伝いさせていただくこととなりました。正式には第2号通信にてご案内をさしあげますが、事前にご質問等がございましたら、下記の担当者までご連絡をお願いします。

株式会社 JTB 神戸支店

担当：高村修次・平松純子

お問い合わせ TEL：078-571-0138

(営業時間：平日 9:30～17:30 土・日曜・祝日休み)

宿泊施設について

- ANA クラウンプラザホテル神戸 【料金】 19,800 円～
【住所】 神戸市中央区北野町 1-1
【アクセス】 JR 新神戸駅 直結
- サンサイドホテル 【料金】 9,800 円～
【住所】 神戸市中央区雲井通 4-1-3
【アクセス】 JR 三ノ宮駅 徒歩約 5 分
- ダイワロイネットホテル神戸三ノ宮 【料金】 18,200 円～
【住所】 神戸市中央区御幸通 5-1-6
【アクセス】 JR 三ノ宮駅 徒歩約 7 分
- ホテルモントレ神戸 【料金】 18,800 円～
【住所】 神戸市中央区下山手通 2-11-13
【アクセス】 JR 三ノ宮駅 徒歩約 5 分
- 宝塚ワシントンホテル 【料金】 17,800 円～
【住所】 〒665-0845 兵庫県宝塚市栄町 2 丁目 2-2
【アクセス】 阪急宝塚駅 徒歩約 1 分
- ホテルヒューイット甲子園 【料金】 16,800 円～
【住所】 〒663-8166 兵庫県西宮市甲子園高潮町 3-3 0
【アクセス】 阪神甲子園駅 徒歩約 2 分

※料金については宿泊状況に応じて変動します。

※ 一名様一室利用、一泊朝食付き、税金・サービス料込

日本ビジネス実務学会

第 42 回全国大会

JSABS
Japan Society of Applied Business Studies

- ◆ 会期：2023 年 6 月 10 日（土）・11 日（日）
- ◆ 会場：大手前学園さくら夙川キャンパス・E 棟

大会実行委員長 樋口 勝一（甲子園大学）

（E メール：k-higuchi@koshien.ac.jp）

大会事務局長 高松 直紀（大阪樟蔭女子大学）

（E メール：takamatsu.naoki@osaka-shoin.ac.jp）